



平成 23 年 6 月 2 日

大阪市中央区農人橋 1 丁目 1 番 22 号大江ビル 9 階

株式会社エルクコーポレーション

代表取締役社長 松本啓二

News Release

国産初の過酸化水素ガス滅菌器を開発 ～ 世界最高レベルのパフォーマンスを実現 ～

株式会社エルクコーポレーション（本社：大阪府大阪市中央区）では、国産初の過酸化水素ガス滅菌器「e-STER700」を2011年10月（予定）に発売いたします。

「e-STER700」は、現在、低温滅菌に求められているハイスピードで確実な滅菌、安全性、低コスト、といった医療機関のニーズに対し、高いレベルで応えるハイパフォーマンスマシンです。



本体カラー：ロイヤルブルー



シチリアンオレンジ



プレミアムブラック

3色のカラーバリエーションが揃っています。

【販売の背景】

現在、国内で使用されている低温滅菌法は、1) E0ガス滅菌 2) 過酸化水素ガスプラズマ滅菌 3) 過酸化水素ガス滅菌 4) ホルマリン滅菌 の4種類があり、これらの滅菌法を使用した滅菌器が販売されていますが、それぞれの滅菌法と、その滅菌器自体にも長所と短所があります。例えば、低コストだが処理時間が長い。ハイスピードで処理できるが価格が高い。毒性がある。安全性に不安がある等、現在販売されている滅菌器は、当社の調査においては医療機関のニーズを十分に満足させている結果とはなりませんでした。

当社では、このことを背景に低温滅菌器の検討を重ねた結果、・短時間処理・低温処理・環境に安全な副産物・操作/据付/モニタリングの簡便性^(※)を備えた、優れた滅菌法である「過酸化水素ガス滅菌法」を採用し、医療機関のニーズに応えられる滅菌器の開発に着手してきました。
(※)引用文献：新版 消毒と滅菌のガイドライン

「e-STER700」は、これまで当社が培ってきた滅菌のノウハウや経験にユーザーフレンドリーな機能と最新のテクノロジーを融合させた、顧客満足度の高い滅菌器として誕生します。また、同じく国内で新たに独自で開発された滅菌バッグやケミカルインジケータも発売を予定しており、本体と併せて優れたコストパフォーマンスを提供します。

「e-STER700」は低温滅菌システムとして、ハイスピード低温滅菌器をより身近なものへと変化させます。

【本体希望標準小売価格】

850万円（税別）を予定

【「低温滅菌システム e-STER700」の特長】

① High Sterilized Performance（高い滅菌性能）

これまで難しいとされてきた内腔構造物内部や複雑な形状のもの、包装されたものの内部まで、特別な補助具を用いることなく、確実な滅菌を約束します。

② High Operating Performance（高い操作性）

チャンバー容量はフルサイズコンテナが余裕をもって入る76リットルで、効率の良い角型チャンバーを採用しました。扉はフットスイッチで上下に自動でスイングダウンします。操作は全て液晶パネルで行え、全て日本語で大きく表示されます。また、内部が見えるビューポートやチャンバー内のLED照明等、ユーザーフレンドリーな機能を多数搭載しています。



液晶タッチパネル



フットスイッチ付き自動ドア



LEDライティング



ビューポート

③ High Safety Performance (高い安全性)

過酸化水素を完全にガス化してチャンバー内に供給するため、液体での残留の心配がありません。また最後の換気工程では、真空引きと大気導入を繰り返すオルタネートベンチレーション方式により過酸化水素の分解効率を高めているため、安心して滅菌物を取り出せます。

④ High cost performance (優れたコストパフォーマンス)

独自の設計と国内生産体制の確立により、ハイスピード低温滅菌器を、より身近なものにしました。また、ランニングコストにおいても、優れたパフォーマンスを提供します。

【本件に関するお問合せ先】

営業統括本部 ヘルスケアビジネス推進部

感染管理グループ 荒木・大西

TEL 03-3814-8229 FAX 03-3814-9807

E-mail: info@elkc.co.jp